

## 新規事業

### 事業概要（評価調書抜粋）

# 水産生産基盤整備事業 浜坂漁港(新温泉町芦屋)

## 位置図



## 目的

- ① 岸壁・泊地等の改良(漁船大型化対応)、防波堤の改良(港内静穏度確保)により、漁業の生産性向上を図る。
- ② 岸壁・護岸の耐震化により漁業活動の持続性を確保し、緊急物資の輸送機能を確保する。

## 事業概要

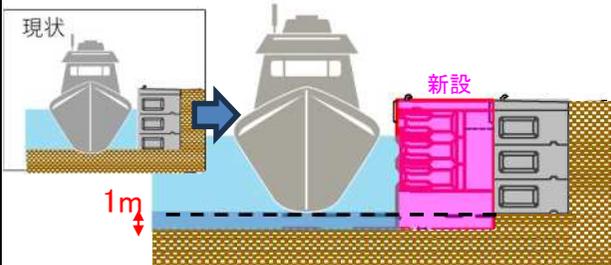
総事業費: 53億円  
(内用地補償費: 0億円)  
事業期間: R8~R17  
事業概要:

|              |                      |
|--------------|----------------------|
| 岸壁改良(-5.0m)  | 277m                 |
| 〔内 耐震化〕      | 277m                 |
| 岸壁改良(-4.0m)  | 202m                 |
| 泊地浚渫         | 89,000m <sup>2</sup> |
| 防波堤改良        | 356m                 |
| 護岸(-4.0m)耐震化 | 105m                 |
| 岸壁(-4.0m)耐震化 | 85m                  |

費用便益比B/C: 1.37

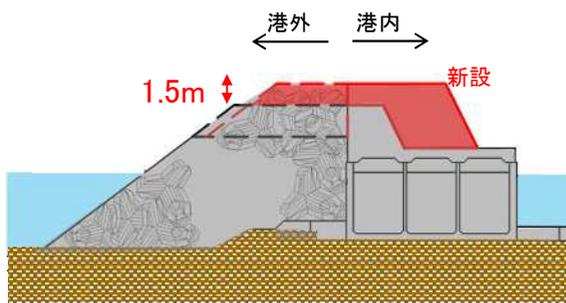
## 標準断面図

### 岸壁改良の例



岸壁を1~2m増深、耐震化

### 防波堤改良



防波堤を1.5m嵩上げ

## 工程表

|        | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R16 | R17 |
|--------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 調査設計   | ■  |    |     |     |     |     |     |     |     |     |
| 岸壁改良   |    | ■  | ■   | ■   | ■   | ■   | ■   | ■   | ■   | ■   |
| 泊地浚渫等  |    |    |     |     |     |     |     |     | ■   | ■   |
| 防波堤改良  |    |    |     | ■   | ■   | ■   | ■   |     |     |     |
| 護岸等耐震化 |    |    |     |     |     | ■   | ■   |     |     | ■   |

## 事業の必要性・優先性

浜坂漁港は、陸揚額22億円(R5)のうち95%以上をズワイガニなどの沖合底びき網漁業が占めている。沖合底びき網漁業の操業効率の向上と経営改善を目的として、漁船の大型化が進んでいる。また、県の地域防災計画では、防災拠点漁港として位置付けられており、緊急物資輸送拠点として、重要な役割を担っている。

- ①現状の岸壁では水深が不足し、満載時や干潮時に船底を擦る等の支障が生じている。
- ②近年の気候変動の影響により波高や潮位が増大し、冬季風浪等による越波で新港の港内静穏度が低下するため、漁獲物を旧港で陸揚げしてフォークリフトで市場へ運搬するなど、陸揚げ作業の効率性、安全性に課題がある。
- ③生産拠点漁港として、地震が発生した場合に、漁業活動の早期復旧体制を確保する必要がある。また、防災拠点漁港として位置付けられており、緊急物資輸送拠点として、アクセスポイントとなる重要な役割を担っている。

## 平面図



## 現況写真

### ①大型船舶の救出状況



干潮で動けなくなった大型船舶を漁船で救助する様子

### ②港内波浪状況



越波で発生し、港内が荒れている様子



旧港で陸揚げしてフォークリフトで市場へ運搬している様子

# 神戸三宮雲井通6丁目北地区市街地再開発事業

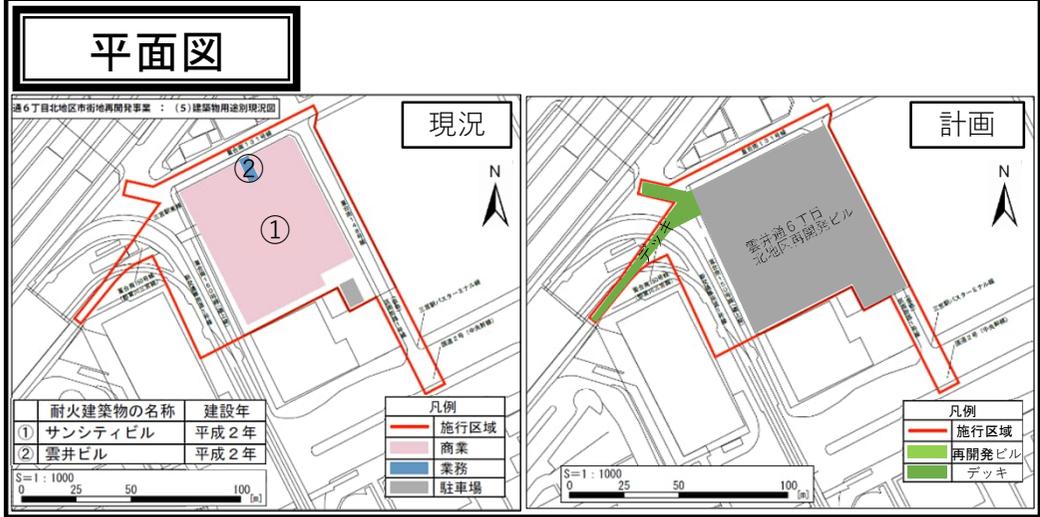


### 事業概要

**総事業費： 1,000億円**  
 うち補助基本額： 450億円  
**事業期間： R8年度～R16年度**  
**地区面積： 約0.8ha**  
**建物概要： 構造 SRC造(一部S造)**  
**階数 地上29階/地下3階**  
**主要用途 店舗、事務所又はホテル、劇場、バスターミナル、駐車場**  
**延面積 約69,000㎡**  
**公共施設：**

- ・国道2号[幅 50m、延長 約9m]
- ・市道葺合南150号線 ※交通広場として計画中
- ・市道都賀川三宮線[幅 15m、延長 約14m]
- ・(仮称)区画街路1号線[幅 8.4m、約25m]
- ・市道葺合南131号線[幅 8m、約73m]
- ・三宮駅東線[幅 4m、延長 約70m]
- ・三宮駅バスターミナル線[幅 6m、延長 約9m]
- ・新交通専用道1号線[幅 7.5m、延長 約70m]

費用便益比B/C=1.35



### 工程表

| 項目       | R7    | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 | R16 |
|----------|-------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 都市計画決定   | ●     |    |    |     |     |     |     |     |     |     |
| 事業計画認可   |       | ●  |    |     |     |     |     |     |     |     |
| 権利変換計画認可 |       |    | ●  |     |     |     |     |     |     |     |
| 調査・設計    | ————— |    |    |     |     |     |     |     |     |     |
| 除却・建築工事  | ————— |    |    |     |     |     |     |     |     |     |

## 目的

- ①三宮駅周辺地域の交通結節機能の強化
- ②都市機能の更新や強化による地域の活性化
- ③都市の防災機能の向上、環境負荷の低減

## 事業の必要性・優先性

- ①中・長距離バスの集約整備による利用者の利便性向上
- ②都市機能の更新によるにぎわいの向上・地域の活性化
- ③都市の国際競争力の強化（特定都市再生緊急整備地域）

## 現況写真



①周辺の歩道上でのバス待ち行列

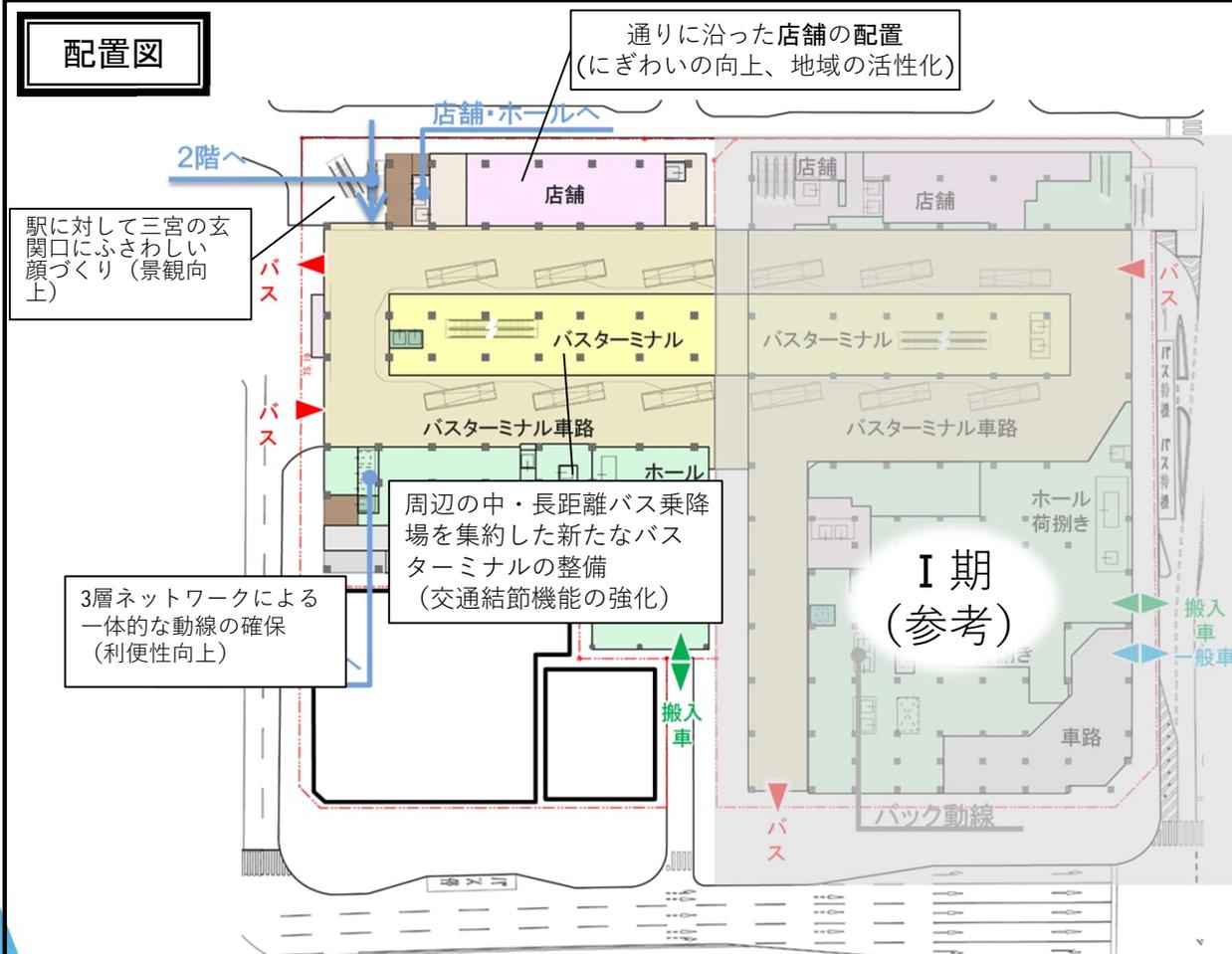


②施設の老朽化



③隣接地における関連事業

## 配置図



## 断面図

